第３回　黒井・船城地区市立小学校統合準備委員会　次第

日時：令和８年９月 14 日（月）19 時 30 分～
場所：春日福祉センター「ハートフルかすが」

１　開会

２　前回会議について

３　報告・協議事項
（１）船城地区児童の通学支援について

（２）通学児童やアフタースクール利用者等の通行経路の安全対策について

（３）黒井・船城小学校との交流について

（４）その他

４　次回委員会の日程について
・日　時　　月　　日（　）19 時 30 分～
・場　所

５　閉会

－ＭＥＭＯ－

資料１

会議記録

●**会 議 名**　第２回黒井・船城地区市立小学校統合準備委員会

●**日　　時**　令和８年６月８日（月）19:30～20:30

●**場　　所**　春日福祉センター　ハートフルかすが大会議室

●**出 席 者**　委　員：山川　茂則、荻野　利直、荻野　匡俊、婦木　巧、駒谷　謙、
宇野　一鷹、足立　賢太、河津　貴司、谷口　大貴、芦田　直弥
長井　博史、渡辺　克己、安達　裕理子
教育委員会：山本部長、小森課長、西山課長、足立課長、前田副課長兼係長、
澤瀉係長、福垣係長、中村主査、山口主事
識見者：小田　敏治

１　開会

２　前回会議について
資料１　会議記録に基づき第１回の報告・協議事項の結果について、教育総務課より報告した。

３　報告・協議事項
（１）黒井小学校児童の意見聴取について
黒井小学校に通学する１年生～６年生に学校が統合することに対する気持ちを聞きとりその結果を学校教育課から報告した。
楽しみにするこどもが多い中、不安に思うこどももいるため、統合までの２年間に両校間で積極的に交流学習を進めていくように両校校長が中心となって検討を進めていくことを学校教育課から説明した。

（２）船城地区児童の通学支援（スクールバス）について
第１回の準備委員会において統合後の船城地区児童の通学支援はスクールバスによるもの、車種はワゴンタイプの車両を教育委員会から提案して概ね理解を得られたが、一旦地域に持ち帰って協議することになっており、協議された結果、原案のとおりに決定した。
運行ルートについては、教育委員会としての案を示し、バス停については基本的に各自治会１箇所にバス停を設ける予定である旨を教育総務課から説明したが、PTA や地域の方の意見を反映しながら決定していくことを併せて説明した。

〈委員の主な意見・質疑〉

委員：バス停の選定についての今後の流れとしては、学校が取りまとめて地域や PTA は意見を出していくことになるのか。

⇒委員：各地区の意見については、学校で取りまとめさせていただく予定。近くに PTA の会議、自治会の会議があるため、詳細についてはその際に説明する。

委員：バス停の設置に向けてのスケジュールやルール等を教えていただきたい。

⇒委員：スケジュールについては、６月上旬に PTA や各自治会に依頼し、７月末までに学校で意見を取りまとめる予定。(現時点で児童のいない自治会も含め)

⇒事務局：バス停設置のルールについては、個人の家の前等ではない場所とし、事故の危険性を考慮して基本的に U ターンの必要がない箇所で道路の左側にバス停を設置すること。朝日地区はバス停を１箇所にすると国道を渡る必要が生じて危険であるため２箇所の設置を予定している。安全上２箇所の設置が望ましい場合は再度検討が必要。

（３）通学児童及びアフタースクール利用者等の安全対策について

資料２　通学児童やアフタースクール利用児童を乗せた車両については、資料２のとおり一方通行とすることをこども育成課から提案した。

５月 15 日の黒井区説明会において様々な要望等があり、今後、市の関係機関等で具体化に向け協議を行い、地元説明会や統合準備委員会の場で進捗状況を報告する旨を説明した。

〈委員の主な意見・質疑〉

委員長：黒井小学校東校舎の建物と駐車場の間に約１ｍ弱の段差があり、車両がぶつかる可能性があるが、何か対策は検討されているか。

⇒事務局：児童は駐車場側から通学バスを降車し、階段等を設置して教室側に上がることを想定している。また、入り口部分を拡張することや一部の箇所の舗装等も検討している。

委員：提案いただいたルートは右折しにくい箇所が多くあるため、ルートを逆にした方が良いのではないか。

⇒委員：普段はあまり通行量も多くないため、特段問題ないと考える。

委員：代わりの経路として１つ目は黒井小学校から南に直進できる経路は道幅が広い箇所もあり行き違いが比較的しやすい。２つ目は丹波ひかみ農協春日支店傍の信号を北に進んで黒井小学校に向かう経路は信号からの進入部分は狭いものの拡幅工事をすることで改善ができ、走行距離も短くスムーズに行ける。

⇒事務局：１つ目の経路は実際に通ると死角が多く夜間は特に危ないと感じた。２つ目の経路の進入路部分は非常に工事がしにくい場所で様々な要因から工事ができない場所である。提案している経路は５月の黒井区の説明会の際に概ね理解を得ているため、ご理解いただきたい。

委員長：黒井小学校の近隣道路について、船城地区の委員は具体的な状況が把握できていないため、現場確認をする機会を設けてはどうか。

⇒事務局：各委員から同意が得られたため、６月下旬から７月中旬までで日程調整のうえ実施させていただく。

（４）その他

４　次回委員会の日程について
　　９月上旬予定で日程調整を行う。

５　閉会
　　副委員長

黒井・船城統合小学校
スクールバス停留所位置図（案）

		自治会	乗車
ルート案1		牛河内	11
ルート案2		山田・新才	9
ルート案3		石才・野山・天王・長見	10
ルート案4		朝日	8

※乗車人数は令和10年度の人数を想定



資料2

黒井小学校周辺交通安全対策予定箇所位置図

R８.９.14 第３回黒井・船城地区統合準備委員会資料
丹波市教育委員会事務局 教育部こども育成課

赤字：対策案
青字：地元要望

資料３

